

## 大会要項

- 1.大会名 太陽生命 U9 ジャパンカップ2023  
第11回全日本小学生低学年選抜アイスホッケー大会
- 2.主 催 公益財団法人 日本アイスホッケー連盟
- 3.主 管 神奈川県アイスホッケー連盟
- 4.特別協賛 太陽生命保険株式会社
- 5.開催期間 2023年(令和5年)3月18日(土)～3月19日(日)
- 6.開催場所 KOSÉ新横浜スケートセンター  
〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-11  
TEL 045-474-1112

### 7. 参加資格

- ( 1 ) (公財)日本アイスホッケー連盟に登録されているチームの役員、選手とする。
- ( 2 ) 日本国籍を持たない者の参加は1チーム3名までとする。  
(国際手続きを完了している者に限る。)
- ( 3 ) スポーツ保険未加入の選手の参加は認めない
- ( 4 ) 参加資格を有するチームは次のとおりとする。
- ①各ブロックの推薦を受けたチームとする。
- ②単独登録チーム・スポーツ少年団チーム・選抜チーム・混成チーム
- ③ブロック
- 北海道ブロック(1)、東北ブロック(1)、関東ブロック(2)、東京ブロック(1)  
北信越・東海ブロック(2)、近畿ブロック(2)、中・四国ブロック(1)  
九州ブロック(1)、開催県(1)
- ※尚、チーム数が12チームに満たないときは、(公財)日本アイスホッケー連盟普及本部長が開催地を基準に調整する。

### 8. 競技方法

- ( 1 )予選リーグ： 1グループ3チーム計4グループ12チームによりリーグ戦を行う。
- ( 2 )順位決定戦： 各グループ1位・2位・3位によるトーナメント戦を行う。

### 9. 競技規則

- ( 1 )以下の競技規則に基づく。
- ( 2 ) 選手登録は25名以内、ベンチ入り役員登録は6名以内とする。  
(試合時のベンチ入りについては、役員は最低1名以上、最高4名以内、選手はスケーター16名、ゴールキーパー2名、リザーブ2名以内とする。なお、ゴールキーパーが1名の場合で、交代が生じたときは、スケーター・リザーブ選手より交代することができる。この場合、準備に10分を与え、プレーヤーシューズを許可する。但し、その試合にはスケーターに戻れない。)

\*試合時の選手は16名(4セット)であるが16名に満たないチームは、スケーター・リザーブが1年生・未就学児で4名以上参加していることを条件に、最低人数12名(3セット)以上であれば参加条件を満たす事とする。

\*理由はこの大会は(公益)日本アイスホッケー連盟の普及事業でもある為、人数に満たない事により参加出来ないチームがある場合の救済措置である。

(3)ユニフォームとストッキングは必ず統一したものを着用のこと。

(4)フルフェイスマスク(顔が完全に隠れるもの)及びネックプロテクター・マウスピース(単色透明・肌色・白色以外の物)を着用のこと。

(5)試合方法・競技時間

①40N4の3ピリオドを行う。(ブルーライン内でミニゴールを使用)

②各ピリオド16分間のロス込ランニングタイムで行う。

★インターバルは各ピリオド5分間。練習は試合前の5分間とし、パックの使用を認める。

③ボディーチェックは禁止とし、オフサイド・アイシングは適用しない。

④選手交代は1分間毎にクロスアイスオーダー表に沿って(ブザー音)と同時に登録選手全員(16名)を4人1セットずつ順番に交代出場させる

\*選手登録人数が16名以下の場合にはセットの順番が変則になる事がある。

⑤ペナルティーが出た場合は、ペナルティショットを与える。

その際、ペナルティを受けた選手がペナルティショットを行う。ショットをする選手以外はリンク内で膝をつかせて待機させる。

⑥予選リーグ：試合終了時、同点の場合はサドンビクトリー方式による両チーム1名ずつのタイブレークシュートアウトで勝敗を決定する。

⑦予選勝ち点計算方法

48分勝ち 3点 / 同点 (SV勝方式 PSS勝ち) 2点

同点 (SV方式 PSS負け) 1点 / 48分負け 0点

⑧順位決定トーナメント勝敗方法

第3ピリオド終了時、同点の場合はPSSにより勝敗を決定する。PSSは両方のゴールを使用する。さらに同点の場合はSV方式による両チーム1名ずつのタイブレークシュートアウトで勝敗を決定する。

⑨レフェリーは1試合2人制とする。

⑩クロスアイスオーダー表は、所定用紙に記載して、練習開始45分前までに競技本部に提出する。また、競技本部役員立ち合いのもと両チームで交わす。

クロスアイスオーダー表は登録選手であれば、毎試合変更可能とする。

★ゲームシートは簡易的なものになります。

## 10. 参加申込

(1) 日本アイスホッケー連盟ホームページ (JIHF 概要→各種書式ダウンロード)

<http://www.jihf.or.jp/about/format.php> にログインし、「競技会参加申込書」の「全日本小学生低学年選抜大会(U9 ジャパンカップ)」をダウンロードし、必要事項を入力して所属加盟団体を通じ、下記へ郵送すること。

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 Japan Sport Olympic Square 506号室  
(公財)日本アイスホッケー連盟

(TEL.03-5843-0375 FAX.03-5843-0376 E-mail: jihf@jihf.or.jp)

- (2) 神奈川県アイスホッケー連盟のHPの[各種書類ダウンロード]より参加者名簿のファイル(Excelシート)を入手し、チームのホーム用及びビジター用ユニフォームの写真と競技会参加申込書と共に電子メールにて神奈川県アイスホッケー連盟: E-mail: info@kihf.net にお送りください。

#### 11. 締切り

2023年(令和5年)2月11日(土)必着のこと。

#### 12. 参加料

- (1) 1チーム 9万円として、申込と同時に主管連盟に納金する。  
(2) 大会口座 横浜銀行 本店 普通口座 6097936  
口座名 神奈川県アイスホッケー連盟 会計 長谷川宜彦

#### 13. 組合せ抽選

- (1) 日時 2023年(令和5年)2月18日(土) 13:00～  
(2) 場所 神奈川県アイスホッケー連盟内  
(3) その他 (公財)日本アイスホッケー連盟立会いのもと抽選を厳正に行う。  
同一地区加盟2チーム以上の参加の場合は、1回戦で対戦しないように取り扱うこととする。

#### 14. 棄権による罰則

- (1) 申込み締切り後、棄権を申し出るチームは、(公財)日本アイスホッケー連盟にその理由を添えて通知する。ただし納金された参加料の返金はおこなわない。  
(2) 事前の棄権通知を怠り、且つ、不参加料を納金しないチームはいずれの場合も今後の(公財)日本アイスホッケー連盟の主催する公式試合の参加を認めない。  
この出場停止期間は(公財)日本アイスホッケー連盟において、別に審議決定する。

#### 15. 監督会議・開会宣言

- (1) 日時 2023年(令和5年)3月17日(金曜日) 19:00～21:00  
(2) 場所 KOSÉ新横浜スケートセンター 会議室  
(3) 出席者 各チームの監督または代表者  
(4) その他 監督会議に不参加及び遅刻する場合は、事前に実行委員会に連絡をしてください。

#### 16. 表彰式

- (1) 日時 2023年(令和5年)3月19日(日曜日)  
3位決定戦終了後・決勝戦終了後、直ちに氷上で行う。

#### 17. ドーピング検査

- (1) 今大会はドーピング検査の非対象大会である。

#### 18. 公式練習 公式練習は行わない。

19. 保険の加入 大会参加チームは保険に加入し、監督会議までに保険証のコピーを提出すること。

20. 問合せ

公益財団法人 日本アイスホッケー連盟

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 Japan Sport Olympic Square 506号室

(TEL. 03-5843-0375 FAX. 03-5843-0376 E-mail: jihf@jihf.or.jp)

神奈川県アイスホッケー連盟

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-11新横浜スケートセンター WEST 内

(TEL / FAX : 045-471-1408 E-mail : info@kihf.net)

## 新型コロナウイルス感染防止対策

1. 大会期間中は、(公財)日本アイスホッケー連盟等が作成している新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に関するガイドライン、アイスアリーナでの試合観戦におけるお願い、主管連盟の新型コロナウイルス感染症対策に係る留意事項や指示を遵守すること。  
[rule\\_20220912\\_161330.pdf \(jihf.or.jp\)](#)  
[rule\\_20220822\\_114341.pdf \(jihf.or.jp\)](#)
2. 大会に参加する選手とその保護者は「健康管理確認表兼参加承諾書」に氏名等必要事項を記入し、チーム代表に提出する。チーム代表者は監督会議の際に提出すること。
3. 大会前1週間分の体調を記録し、健康管理を徹底する
  - ① チーム帯同保護者は、チームスタッフの指示の下、選手の着替えや移動時には必ずマスク着用の上サポートすること。
  - ② 事前の登録ない選手保護者は、チーム帯同保護者として活動できない。
  - ③ 大会役員は、「健康管理確認表」を関係者受付にて主管連盟に提出すること。
4. チーム関係者および大会役員の抗原検査を行う。(3/18(土)のみ)
  - ① 選手・チームスタッフ・チーム帯同保護者(以下チーム関係者)の検査に必要な抗原キット数を事前に報告する。
  - ② 上記抗原検査キットを、前日の監督会議時に現金と引き換えに譲渡する。
  - ③ チーム代表者はチーム関係者の抗原検査を確実に実施してその結果を確認し、「抗原検査結果フォーム」を当日責任をもって関係者受付に提出すること。
  - ④ 大会役員は会場受付にて抗原キットを受け取り、その場で抗原検査を確実に実施し、その結果が出るまで会場外で待機し、結果を関係者受付に提出し受付係員が陰性確認して入場する。
5. 観戦者は保護者・家族に限定し、チームが観戦者名簿を作成し提出する。
  - ① チーム代表者は観戦者名簿を監督会議の際に提出すること。
  - ② 観戦者は、2階観客席入口において当該名簿によるチェックを受け入場する。
  - ③ 観戦者名簿にない者は観戦できない。
  - ④ 各試合ごとに観戦者を入れ替えるので、アナウンスや会場係に従い速やかに退出すること。
  - ⑤ 観戦者は1階リンクフロアに降りてはならない。
6. 会場のゾーニングにより、会場内での観戦者とチーム関係者の接触を最小限にする。
  - ① 1階リンクフロアには、選手・チームスタッフ・チーム帯同保護者(以下チーム関係者)および大会役員のみが立ち入りを許される。
  - ② チーム帯同保護者以外は、選手家族といえども1階リンクフロアに立ち入ってはならない。
  - ③ 2階観客席をチーム関係者ゾーンと観客席ゾーンに分別する。
  - ④ 防具は西2階スナックに置くことができる。但し、その管理は各チームの責任で行うこと。
7. 大会会場入口において検温と消毒を徹底する。
  - ① 37.5度以上の者はいかなる理由があっても大会会場への立ち入りを禁ずる。
  - ② チーム関係者に発熱者が出た場合は、その家族も含め大会会場への立ち入りを禁ずる。
  - ③ 抗原検査陽性および発熱関係者を除外してのチーム大会参加とする。